

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

尼崎市における、令和5年度全国学力・学習状況調査の結果がまとまりましたので、報告します。

本市では、同調査における正答率を全国平均以上とすることを総合計画の学校教育分野における指標に定め、学校では、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善や放課後学習・短時間学習に取り組むとともに、市教育委員会といたしましても、本市独自のあまっ子ステップ・アップ調査の実施や個に応じた支援をする人材の配置など、様々な取組を実施してきました。

そうした取組を通して、小学校において、国語と算数の正答率がともに全国平均となったのは、調査開始以来、初めてのことです。

今後も引き続き、本結果をもとに、本市の児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校と連携して、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に努めてまいります。

1 調査実施日・対象人数

令和5年4月18日(火) 悉皆調査(小学6年生・中学3年生)

調査対象教科と人数は次のとおりです。

教科/学年	小学6年生	中学3年生
国語	3,260人	2,882人
算数・数学	3,261人	2,879人
英語		2,885人
質問紙調査	3,317人	2,911人

2 結果

本市と全国の平均正答率は次のとおりです。

※詳細については、別紙参照

▼小学校

	尼崎市	全国	差
国語	67%	67%	0 pt
	9.4/14問	9.4/14問	0問
算数	63%	63%	0 pt
	10.0/16問	10.0/16問	0問

▼中学校

	尼崎市	全国	差
国語	66%	70%	-4 pt
	10.0/15問	10.5/15問	0.5問
数学	48%	51%	-3 pt
	7.2/15問	7.6/15問	0.4問
英語	41%	46%	-5 pt
	7.0/17問	7.7/17問	0.7問

3 今後の取組

各校においても、本調査の結果を分析し、学校における基礎学力の定着に向けた取組や、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善等の取組の成果や結果について分析し、本市の児童生徒の学力向上に向けた取組を、学校と市教育委員会が連携して推進していきます。

以上

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果

R5.9月 尼崎市教育委員会

調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

調査実施日・対象人数

令和5年4月18日(火) 悉皆調査

教科/学年	小学6年生	中学3年生
国語	3,260人	2,882人
算数・数学	3,261人	2,879人
英語		2,885人
質問紙調査	3,317人	2,911人

尼崎市及び全国の平均正答率及び平均正答数等

小学校

	尼崎市	全国	差
国語	67%	67%	0 pt
	9.4/14 問	9.4/14 問	0 問
算数	63%	63%	0 pt
	10.0/16 問	10.0/16 問	0 問

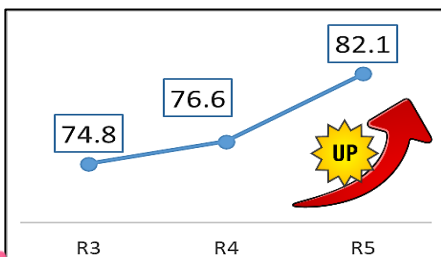
【国語】「言葉の特徴や使い方」をみる問題では全国を上回っていましたが、「書くこと」の分野で、「図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうか」をみる問題で課題がありました。

【算数】「数と計算」の分野では全国を上回っていましたが、「図形」の分野で、「台形の意味や性質について理解しているかどうか」をみる問題で課題がありました。

質問紙調査で、肯定的に答えた児童生徒の割合が高い項目や、経年での比較、そしてそれぞれの項目で肯定的・否定的に答えた児童生徒と正答率の關係に着目しました。

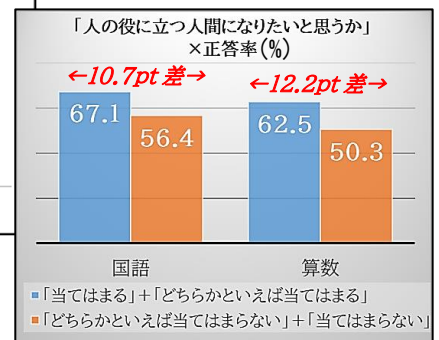
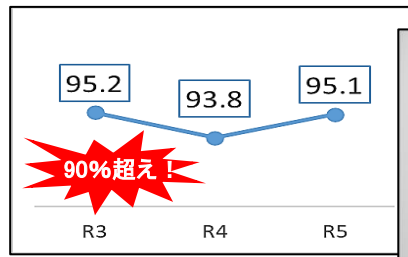
『自己肯定感』

「自分にはよいところがあると思いますか」という問いに対して、肯定的に回答した児童の割合(%)



『自己有用感』×平均正答率

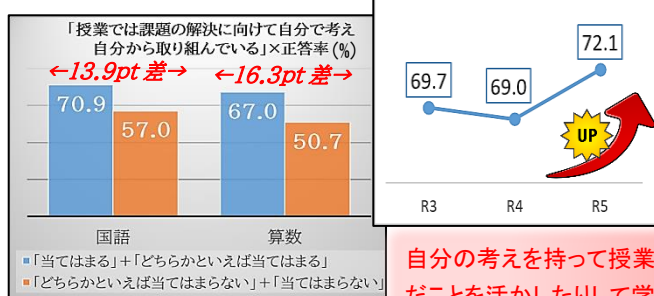
「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という問いに対して、肯定的に回答した児童の割合(%)



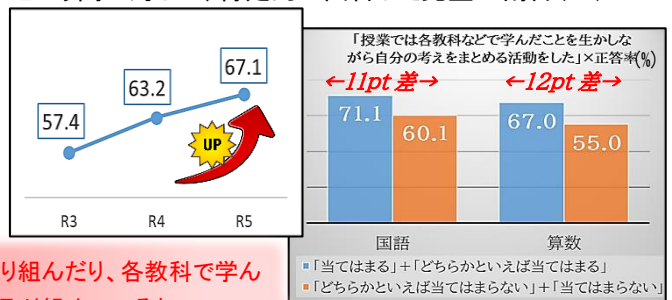
尼崎市は、自己肯定感と自己有用感の高い児童が多いよ！
自己有用感の高い児童は、正答率も高いことが分かるね。

『主体的・対話的で深い学び』×平均正答率

「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいましたか」という問いに対して、肯定的に回答した児童の割合(%)



「授業では、各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」という問いに対して、肯定的に回答した児童の割合(%)



自分の考えを持って授業に取り組んだり、各教科で学んだことを活かしたりして学習に取り組んでいるね！

中学校

	尼崎市	全国	差
国語	66%	70%	-4 pt
	10.0/15 問	10.5/15 問	0.5 問
数学	48%	51%	-3 pt
	7.2/15 問	7.6/15 問	0.4 問
英語	41%	46%	-5 pt
	7.0/17 問	7.7/17 問	0.7 問

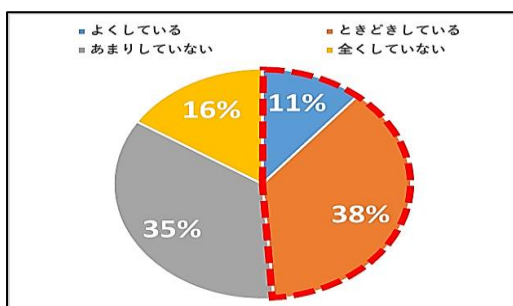
【国語】「言葉の特徴や使い方」をみる問題では全国を上回っていましたが、「我が国の言語文化」の分野で、「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む」問題と、「古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えること」をみる問題では課題がありました。

【数学】「データの活用」の分野で、「累積度数(度数分布表で最小の階級から各階級までの度数の総和を表したもの)の意味を理解しているか」をみる問題では課題がありました。

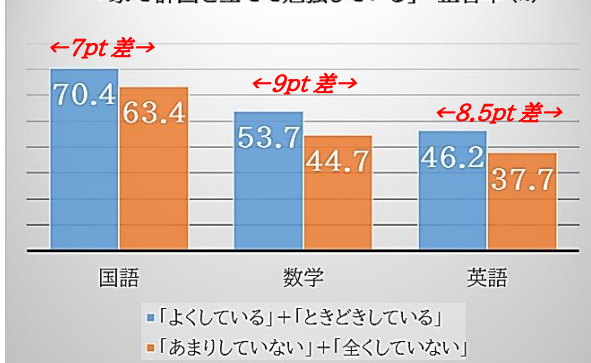
【英語】「聞くこと」の分野で、「道案内や買い物の場面における会話を聞いて、情報を正確に聞き取ることができるか」をみる問題では課題がありました。

『学習習慣』×平均正答率

「家で自分で計画を立てて勉強していますか」という問いに対する生徒の回答の割合(%)

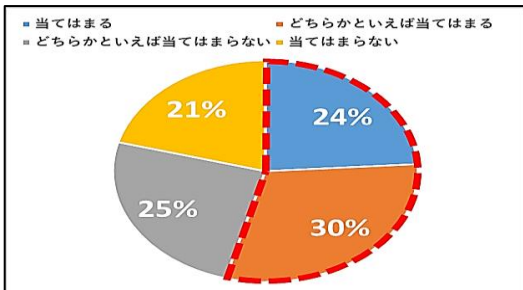


「家で計画を立てて勉強している」×正答率(%)

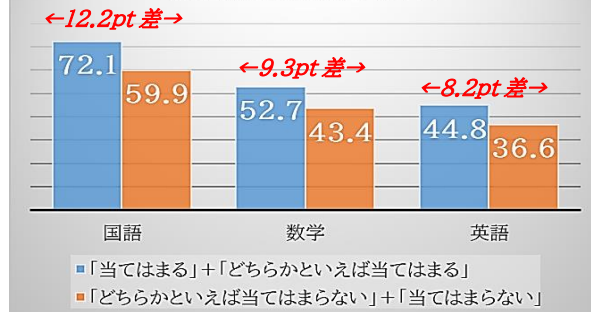


授業の予習や復習など家庭学習が大切ってことなんだね!

「読書は好きですか」という問いに対する生徒の回答の割合(%)



「読書は好きですか」×正答率(%)

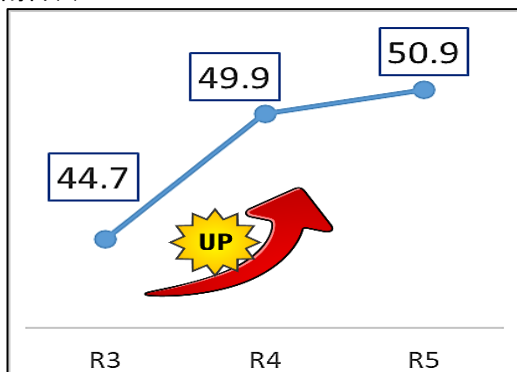


本を読むことと学力って深い関係があるんだね!

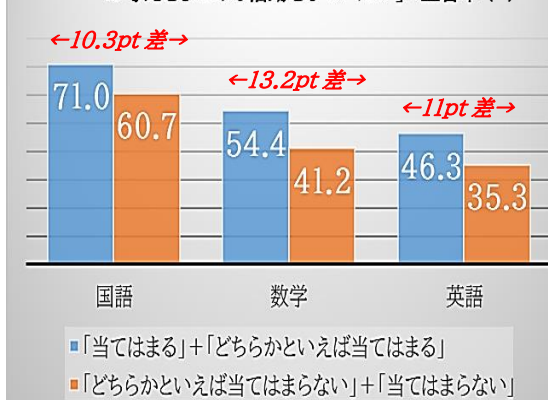


『主体的・対話的で深い学び』×平均正答率

「授業では、各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」という問いに対して、肯定的に回答した生徒の割合(%)



「授業で各教科などで学んだことを生かしながら自分の考えをまとめる活動をしていたか」×正答率(%)



授業で、各教科で学んだことを生かして自分の考えをまとめる活動が増えているね。

